

人の健康に係る優先度「中」区分からの優先評価化学物質選定について

II. 2 (ア)に該当性を検討すると考えられる物質

指定/二監 No.	監視名称	暴露クラス	有害性クラス	優先度	一般毒性	生殖発生毒性	変異原性	発がん性	備考
7	3, 3'-ジクロロベンジジン	5	2	中			2	2	
37	4, 4'-ジアミノジフェニルメタン(別名4, 4'-メチレンジアニン)	5	2	中			2	2	
367	ヒドラジン	4	2	中	2		2	2	
381	1, 3-ジクロロプロペン(別名D-D)	4	2	中	2		2	2	
402	o-トルイジン	5	1	中	3		2	1	
409	ニトロベンゼン	5	2	中	3	3		2	
412	ジニトロトルエン	5	2	中	2	3	2	2	
802	ニトリロ三酢酸	4	2	中	4			2	
983	ニトロメタン	5	2	中				2	
1024	1, 2-エポキシブタン	5	2	中	2			2	
1026	エピクロロヒドリン	4	2	中	3		2	2	
1044	アクリル酸エチル	4	2	中			2	2	
1046	アクリルアミド	4	2	中	2	3	2	2	
1071	ピロカテコール(別名カテコール)	5	2	中			2	2	

II. 2 (イ)に該当性を検討すると考えられる物質

(暴露クラスが4で、有害性評価値が0.0005以下の物質及び資料6-3において不確実性に関する係数を適用した場合に0.0005以下となる物質)

指定/二監 No.	監視名称	暴露クラス	有害性クラス	優先度	一般毒性	生殖発生毒性	変異原性	発がん性	有害性評価値	試験 1:28日反復投与毒性試験、2:90日反復投与毒性試験、3:反復投与毒性・生殖毒性併合試験、4:その他	NOEL	不確実係数	備考
367	ヒドラジン	4	2	中	2		2	2	0.000015	化管法由来			
401	m-フェニレンジアミン	4	2	中	2				0.0004	化管法由来			
804	o-フェニレンジアミン	4	2	中	2		2		0.0004	化管法由来			
998	メチレンビス(4, 1-フェニレン)＝ジイソシアネート	4	2	中	2				0.000092	化管法由来			
1062	ヘキサメチレン＝ジイソシアネート	4	2	中	2				0.000004	化管法由来			
1082	1, 2, 4-ベンゼントリカルボン酸1, 2-無水物	4	2	中	2				0.00016	化管法由来			
318	オクタデシルアミン(N-B)トリフェニルボラン	4	2	中	2		クラス外		0.0005	1	3	6000	不確実係数の適用を仮定

(暴露クラスが5で、有害性評価値が0.00005以下の物質及び資料6-3において不確実性に関する係数を適用した場合に0.00005以下となる物質)

指定/二監 No.	監視名称	暴露クラス	有害性クラス	優先度	一般毒性	生殖発生毒性	変異原性	発がん性	有害性評価値	試験	NOEL	不確実係数	備考
262	ビスクロ[2, 2, 1]ヘプタン-2, 5(又は2, 6)-ジイル＝ジアニドの混合物	5	2	中	2		クラス外		0.0000167	1	1未満	60000	不確実係数の適用を仮定

II. 2 (ウ)への該当性を検討する必要があると考えられる物質

(今回収集した情報中では、該当無し)